

かがわ産業情報21

KAGAWA INDUSTRY INFORMATION 21

2021 vol.82

10

年4回発行

TOP NEWS

起業等スタートアップ支援補助金の 伴走支援員による支援

特集

香川大学大学院地域マネジメント研究科ビジネススクール
「地域の中小企業と経済活性化」
～企業経営の第一線で活躍する講師による
公開講座を開催します！～

かがわ発！ 元気創出企業

「株式会社おがた食研」

培ってきた練り物の製造技術が基盤。
消費者ニーズをふまえた商品開発で
県産食材を活用した
新商品を生み出す

起業等スタートアップ支援補助金の 伴走支援員による支援

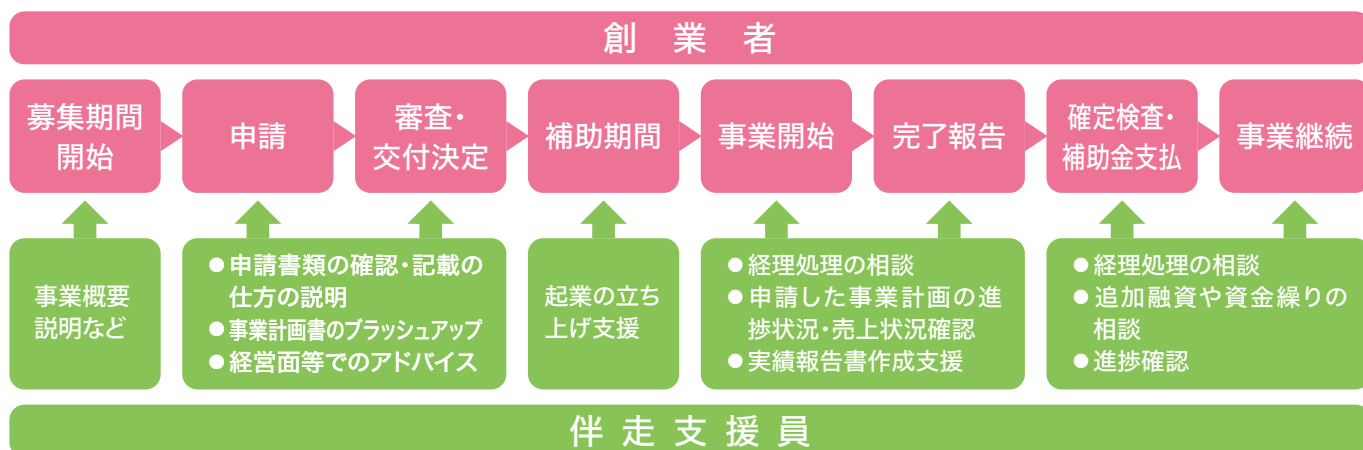
(公財)かがわ産業支援財団が実施している創業者等を対象とした起業等スタートアップ支援補助金(地域課題解決型)では、香川県よろず支援拠点に在籍している3名のコーディネーターが伴走支援員となり、事業者様に対して募集期間開始から事業継続まできめ細かな支援を行っています。

起業等スタートアップ支援補助金とは

(公財)かがわ産業支援財団では、県内での創業等を促進し、県内経済の活性化等を図ることを目的に創業などに必要な経費の一部を補助しています。対象となる事業は「情報通信産業型」と「地域課題解決型」があり、いずれも補助上限額は200万円(情報通信産業型:補助率2/3、地域課題解決型:補助率1/2)。

補助対象者、対象事業などの詳しい要件については、かがわ産業支援財団のHPを参照。

伴走支援の流れ(例)



令和3年度の伴走支援員



柴田 直美 (創業・施策活用): 香川県よろず支援拠点コーディネーター、中小企業診断士、ITコーディネーター



藤村 靖治 (財務管理・現場改善): 香川県よろず支援拠点コーディネーター、中小企業診断士



松尾 隆志 (経営改善・経営戦略): 香川県よろず支援拠点コーディネーター、中小企業診断士

CONTENTS

2021年10月 vol.82 発行(年4回発行)

かがわ産業情報21 10

【トップニュース】

起業等スタートアップ支援補助金の 伴走支援員による支援 1

【特集】

香川大学大学院地域マネジメント研究科ビジネススクール
「地域の中小企業と経済活性化」
～企業経営の第一線で活躍する講師による公開講座を開催します!～ 3

【支援事例紹介】

香川県よろず支援拠点 支援事例の紹介 4
香川県プロフェッショナル人材戦略拠点 支援事例の紹介 4
6次産業化サポート事業 支援事例について 5
機能性表示食品届出支援事例の紹介 5

【財団の活動】

新かがわ中小企業応援ファンド等事業の令和3年度後期の支援事業が決定しました! 6
「知財マッチングセミナー」をオンラインにて開催しました 6

【財団からのお知らせ】

「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2021」応募者を募集します 7
第77回香川の発明くふう展 受賞作品展示会を開催します 7

令和3年度 高度産業人材育成事業(IT研修)のご案内	8
令和3年度 若手社員フォローアップ研修のご案内	8
「四国モノづくり合同商談会2021 in TOKUSHIMA」を開催します	9
令和3年度 地域資源販路拡大支援事業 「地域資源販路拡大商談会2021」を開催します	9
中小企業の経営者や後継者の育成を支援します	9
かがわ産業支援財団が運営する経営相談窓口をぜひご活用ください!	10
事業マネジメントWeb相談会のご案内	10
知的財産セミナーを開催します～知的財産をビジネスに活かしませんか?～	11
「知財マッチングinかがわ2021web面談」を開催します	11
機能性食品等開発研究会第9回シンポジウムの御案内	11
ネクスト香川 & 香川産業頭脳化センタービル インキュベーション施設の入居者募集!	12
会議室のご案内	12

【かがわ発! 元気創出企業】

培ってきた練り物の製造技術が基盤。 消費者ニーズをふまえた商品開発で 県産食材を活用した新商品を生み出す 株式会社おがた食研	13
---	----

起業等スタートアップ支援補助金をご活用いただいた事業者様のご紹介

事業者名: **和工房Az** (丸亀市中府町5丁目9-14)

代表者: 合田 仁美 様

HP: <https://a-wakoubo-z.com/>

古い着物をリメイクしてワンピースやブラウス、バック等を制作して販売しています。お家に眠っている古い着物をお持ち込みいただくことも可能です。また、ご自身で着物のリメイクに挑戦できる教室(縫い縫い教室)も開講しています。最近メディアにも取り上げられて、生徒さんが増えました。単独や少人数で開講していて、基本を学んだ後は生徒さんそれぞれの作りたい物を制作していただいています。最高齢は78歳の方で、毎回楽しみに通っていただいています。

今後は、お店の3階を改装して、ダンス、バレエ、ヨガ等の教室ができるレンタルスペースとしての貸出も始めたいと思っています。

起業等スタートアップ支援補助金を活用してよかったこと

資金面で助かったのはもちろんのこと、事業を始めようか、どうしようかと悩んでいた時に伴走支援の先生に出会うことができ、相談する中で事業内容が明確になり、事業をスタートできたことが本当に良かったです。

伴走支援員のコメント

今回の起業等スタートアップ支援補助金(地域課題解決型)申請にあたり、既に行ってきた地域の中で様々な活動(着物で街ぶら、バサラ祭りなど)の拠点としての居場所づくり、また、子供連れでも仕事ができるフリーランスのためのシェアオフィス、更には、地域の産品を県外へ届ける事業等を事業計画としてまとめることができました。補助金を活用したことで早々に事業の立ち上げが実現し、売上実績も順調に伸びており、今後の事業展開が楽しみです。



事業者名: **六平うどん** (高松市三谷町1859-2)

代表者: 平石 くみ子 様

HP: <http://www.roppei.com/index.html>

名古屋の味噌煮込みうどんを看板商品に、うどん店を営業しています。以前、多肥下町で長年営業していましたが、令和3年1月から三谷町で新たに営業を開始しました。

名古屋の八丁味噌を使ったみそだし、さぬきの夢を100%使用したコシの強い麺にこだわったうどんを提供しています。名古屋の味噌煮込みうどんを提供しているお店は西日本にはほとんどないので、寒い時期にはぜひ本場の味噌煮込みうどんを味わっていただきたいです。

現在夫婦2人と70歳代のパートさん3名で営業しています。今後も地域の高齢者を雇用しながら、生涯現役うどん店を目標にお店を続けていきたいと思っています。

起業等スタートアップ支援補助金を活用してよかったこと

お店の内装工事や空調設備等に補助金を活用できて助かりました。スタートアップ支援事業が終わってからも伴走支援の先生はいつも気にかけてくださり、他にも活用できる補助金を紹介してくれました。新商品の開発もサポートしてもらっていて助かっています。

伴走支援員のコメント

「さぬきの夢こだわり店」*が減少していく中、一度はリタイアしたご夫婦が地元産小麦の利用や高齢者の働く場の提供といった地域課題解決のために、再スタートしたことに感動しました。店の復活を心待ちにしていた常連さんも多く、少しでも長く続けられるように、今後もできる限りサポートをしていきたいと思っています。

*さぬきうどん用に開発された「さぬきの夢」、年間を通じてこの地元産小麦を100%使用したうどんを提供するうどん店のうち、「めん」「だし」「サービス」の3つの厳しい審査基準を満たした、いわば「さぬきうどん業界の3つ星レストラン」として「かがみ農産物流通消費推進協議会」が認定しているうどん店



事業者名: **アトリエフィユ** (高松市高松町2420-7)

代表者: 長町 香子 様

Instagram: [@atelie_feuille](https://www.instagram.com/atelie_feuille)

生花とドライフラワー、これらをアレンジしたブーケ等を販売しています。令和2年10月、コロナ禍でのオープンとなりましたが、おうち時間を楽しみたいといった果ごもり需要もあり、多くのお客様にご来店いただいています。また、地域の方にも明るいお店ができて良かったこととお声をいただけて、とてもうれしく思っています。

季節のお花を使ったワークショップも開催していて、お子さまの参加も可能で、保護者の方と一緒にスワッグ*やしめ縄等を制作していただいています。

今後お店を長く続けていくために自分のできる範囲で、お客様がお店に来て楽しんで帰っていただけるお店作りをしていきたいと思っています。定休日以外は毎日Instagramをアップしていますので、ぜひチェックしてみてください。

*スワッグとは、お花や葉を束ねて壁に掛ける飾りのこと。

起業等スタートアップ支援補助金を活用してよかったこと

補助金のおかげで自己資金だけで開店することができたこと、イメージしていたお店作りが妥協することなくできたことがとても良かったです。補助金申請や報告に必要な書類の作成を伴走支援の先生にサポートしていただけたことも助かりました。

伴走支援員のコメント

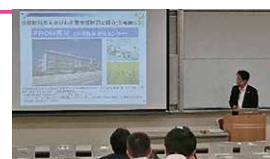
これまでの知識・ノウハウ・ネットワークといった強みを活かした事業計画となっており、ご自身のできることをきくことをきちんと理解されていたので、私としてもどういったことを支援すればよいかが明確でした。店主のイメージどおり、普段お花屋さんをあまり利用しない方でも入りやすいカジュアルな雰囲気が特徴で、今では週に何度も来店される常連さんは少なくありません。開店してもうすぐ1年になりますが、これからも地域の皆様に喜んで頂けるお店作りのサポートができればと思っています。



「地域の中小企業と経済活性化」

～企業経営の第一線で活躍する講師による公開講座を開催します！～

公益財団法人かがわ産業支援財団と香川大学大学院地域マネジメント研究科とは、地域を担う若手人材を育成することを目的に、企業経営等の第一線で活躍している講師による授業科目「地域の中小企業と経済活性化」を地域マネジメント研究科における提供講座として開講しています。



昨年度講義風景

日時 講座概要一覧のとおり

時間 18:20～19:50(90分間)

場所 香川大学 幸町南キャンパス
総合教育棟 (DRI棟) 1階・第11講義室
(高松市幸町2-1)
※開催場所の講義室が変更になる場合があります。

開催形態 公開講座(地域マネジメント研究科の学生に加えて、一般公募の申込によりどなたでも受講できます。)
※定員30名

受講料 無料

お申込方法 香川大学大学院地域マネジメント研究科HPからお申込ください。

お申込先 香川大学大学院地域マネジメント研究科
香川県高松市幸町2-1
TEL:087-832-1955
FAX:087-832-1988
(祝祭日、大学の休校日を除く平日12:00～18:00)
MAIL: contact-b@kagawa-u.ac.jp
HP: <http://www.gsm.kagawa-u.ac.jp/>

※今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開催日程・方法等を変更する場合がありますので、上記HPより最新情報をご確認ください。



【講座概要一覧】

	日程	講師	講義概要
第1回	10月5日(火)	公益財団法人かがわ産業支援財団 理事長 安松 延朗	地域活性化の政策と実践
第2回	10月12日(火)	株式会社コヤマ・システム 取締役社長 佐野 弘実 氏	地域中小企業に寄り添うIT化
第3回	10月19日(火)	株式会社安岐水産 代表取締役社長 安岐 麗子 氏	日本の魚食文化を次世代に、そして日本の加工技術を世界へ繋ぐ
第4回	10月26日(火)	川鶴酒造株式会社 代表取締役 川人 裕一郎 氏	我が社の酒造り、人づくり、街づくり
第5回	11月2日(火)	株式会社タカハタ 代表取締役 高畑 洋輔 氏	モノづくりは世界を豊かにする ～MOTTAINAIエンジニアリングで挑む～
第6回	11月9日(火)	株式会社ウエストフードプランニング 代表取締役 小西 啓介 氏	理念経営をベースにした生き残るための未来ビジョン ～讃岐うどん店経営者が地域の未来を描く～
第7回	11月16日(火)	有限会社川北縫製 代表取締役 川北 繁伸 氏	川北縫製ブランド「CURLY」誕生ストーリー ～OEMから自社製品へ～
第8回	11月30日(火)	株式会社CAVIC 代表取締役社長 板坂 直樹 氏	3回のピンチと、キャビアと、地域の結びつき
第9回	12月7日(火)	一般社団法人希少糖普及協会 代表理事 早川 茂 氏	希少糖の産学官連携事業から商業展開への道のり
第10回	12月14日(火)	島乃香株式会社 代表取締役 松本 佐代 氏	これからの時代をどう生き抜くか？ ～平成生まれの経営者が感じていること～
第11回	12月21日(火)	株式会社北四国グラビア印刷 代表取締役社長 奥田 拓己 氏	全グラビアーズの物心両面の幸福(しあわせ)を追求すると同時に、 社会・地域・業界の進歩発展に貢献するために
第12回	1月11日(火)	京兼醸造有限会社 代表取締役 京兼 慎太郎 氏	日本で唯一のうどんつゆ専門会社が伝える。 オンリーワン企業の作り方
第13回	1月18日(火)	四国塗装工業株式会社 代表取締役 近澤 裕明 氏	地方地域社会における中小企業の役割や使命について
第14回	1月25日(火)	株式会社おがた食研 代表取締役 藤井 中 氏	～地元を愛する“練り物屋”の挑戦～ 「経営素人の私が県知事賞を受賞するまで」
第15回	2月1日(火)	ガラス工房「Rie Glass Garden」 代表 杉山 利恵 氏	地元香川で制作活動する意味 ～瀬戸内の風を届けるガラスで、人の想いを繋げたい～

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 技術振興部 産学官連携推進課
高松市林町2217-16 FROM香川1F TEL.087-840-0338 FAX.087-864-6303

香川県よろず支援拠点 支援事例の紹介

テーマ 観光農園事業に関する支援

相談者 **長谷ぶどう園** 代表 長谷 真里 様
香川県さぬき市志度4747 TEL:080-3167-0061

コメント

コーディネーターの方が、私の苦手な数字の部分を一緒に考えてくださったり、自身が持つ飲食店経営者としての実績を生かした的確なアドバイスをいただいたりしたことで、ぼんやりとした考えが現実的になり、事業計画の可能性を見出せてやる気につながりました。レモンの樹の里親制についても、消費者(里親)の立場で喜んでいただける制度や、付加価値を付ける方法なども考えることができ、多くの里親獲得につながりました。

支援のポイント

【既存事業】

- 急激な価格改定による悪影響に十分配慮した支援

【観光農園事業】

- 里親制度ではあるが、収穫果実全量の提供ではなく、果実と加工商品で還元することで、加工品の原材料の確保と、将来の収益性向上が期待できる点
- 里親制度の会員を法人・個人別に募集するとともに、園内に掲示板を設置し、広告宣伝やブランディングなどメリットのある仕組みづくりを行うことで、募集単価向上を図る



お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 香川県よろず支援拠点
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-868-6090 FAX.087-869-3710

香川県プロフェッショナル人材戦略拠点 支援事例の紹介

香川県プロフェッショナル人材戦略拠点は、香川県から公益財団法人かがわ産業支援財団が受託し、平成27年12月に開設されました。県内中堅・中小企業の成長と地域経済の活性化を目指し、地域の産業支援機関・金融機関・人材ビジネス事業者と連携しながらプロフェッショナル人材の採用をサポートしております。

拠点開設以降、多くの企業様から人材にかかわる相談を受け、令和3年6月までの相談件数は1,355件、成約件数は354件となっております。このプロ人材戦略拠点活用事例は、プロフェッショナル人材を採用されました企業様の中から、具体的な内容をお聞きしたものです。

▶活用事例① 生産管理のプロ人材

企業情報

- 社名: A社 ● 業種: 製造業
- 従業員数: 約200名

採用のきっかけ

東京で業界の会合に出席した際、中小企業の経営者の間で世代交代や技術伝承が大きな課題として認識。特に生産管理のマネジメントを早急に強化する必要があったため、今回の採用に至った。

採用した人材

【50歳代/1ターン】
大手企業で部長、工場長、生産子会社の代表取締役を務め、生産管理全般、品質保証、リスクマネジメント、監査等にも精通していた人材。

採用による効果

若手社員の指導からリーダーの育成まで、特に人材育成で力を発揮しつつ、中期的な経営計画の立案など、経営全般に関わるサポートを担ってもらっている。

企業担当者の声

▶プロ人材拠点に対して
親身で実績のある人材紹介会社を紹介してもらえた(拠点が関与しているので、人材紹介会社に対して信頼感があった。)

▶人材紹介会社に対して
無料職業紹介を活用しても、組織や人間関係など色々な面への影響があって、マイナスになることもある。人材紹介会社から提供される人材情報は、費用対効果を考えれば、それ相応であると考えている。

▶活用事例② 経営者として引き継げる人材

企業情報

- 社名: K社 ● 業種: 卸売業
- 従業員数: 約50名

採用のきっかけ

長年取り仕切ってきた経営層が高齢になってきたため、世代交代として経営陣の後任人材の発掘をする必要があったこと、ICTなどの新しいツールにより販路開拓や管理手法の改善への対応が必要であったため採用に至った。

採用した人材

【50歳代/1ターン】
大手の情報通信会社において総務を担うだけでなく、ICT等の対応にも従事し、その運用にも長けていた人材。

採用による効果

大手会社からの転職者にありがちな変なプライドも感じられず、職場における人間関係もうまく構築できており、経営層との引継ぎも順調に進んでいる。

企業担当者の声

▶プロ人材拠点に対して
人材拠点に本当に感謝している。経営層の後任候補を採用できることとなったので、貴重な経験となった。公的機関が間にあることで安心感をもって、この事業にアプローチした。

▶人材紹介会社に対して
人材紹介会社も特徴や得手不得手があるようで、熱心かつ親身になってくれたのは3社。紹介料は安いとは思えないが、提供サービスの質を勘案すると、相応のコストがかかっているのは理解できる。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 香川県プロフェッショナル人材戦略拠点
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル1F TEL.087-867-3520 FAX.087-869-3703

6次産業化サポート事業 支援事例について

テーマ ブロッコリーをカット加工した付加価値型商品の製造・販売

支援事業者 さんわ農夢株式会社

代表 大橋 知寿 様 三豊市山本町辻1393番地1

生産

ブロッコリー5.5ha
生産。
年々、相場価格が
下落傾向にある。

加工

カット加工専用装
置を開発し、カット
ブロッコリーを製
造。

販売

カット加工したブ
ロッコリーは、冷凍
食品業者へ出荷販
売。



当初、ブロッコリーを小売・加工事業者向けに、生鮮品のみで販路を開拓していましたが、実需側から原料野菜の1次加工対応への要望が強くなり、収益性の高いカットブロッコリーを、新たな経営資源として製造・販売を開始しています。

今回、事業規模の拡大に伴った戦略展開が必要となり、6次産業化プランナー等と関係機関が連携し、各生産物の生産計画と売上・利益計画の策定を行いました。

特に、ブロッコリー加工処理、各生產品目別の必要人員体制と自社栽培の適正規模について把握することができました。また、連携する生産者との適正規模の把握も加味しながら、経営を最大限効率化していく経営改善の方向性を見出すことができました。まだ、県内では取組み事例が少ない農業サイドでの1次加工事業ですが、今後、食ビジネスとして地域産業に組み込まれるように取り組んでいきたいと思っています。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 ファンド事業推進課
高松市林町2217-15 TEL.087-868-9903 FAX.087-869-3710

機能性表示食品届出支援事例の紹介

有限会社味源(仲多度郡まんのう町)は、「まぐろ」に含まれるDHA・EPAの機能性(血中の中性脂肪を低下させる)に着目して開発した『ツナチ』を機能性表示食品として消費者庁に届出しました。

この度、下記の内容で届出が完了し、機能性表示食品として製造販売されています。

これまでに、機能性表示食品としては全国で約4,400件の商品が受理されていますが、県内企業の届出商品は今回の商品を含めて26件となりました。うち13件は当財団が支援しました。

商 品 名	ツナチ	
事 業 者 名	有限会社味源	
届 出 日	令和3年4月13日	
機能性関与成分	●DHA(ドコサヘキサエン酸) ●EPA(エイコサペンタエン酸)	
機 能 性 内 容	血中の中性脂肪を低下させる	
1日摂取目安量	本品70g(一袋)あたり、 (含有量:DHA 160mg, EPA 22mg, 総量182mg)	
販 売 開 始	令和3年8月30日	

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 地域共同研究部 研究開発課
高松市林町2217-43 TEL.087-869-3440 FAX.087-869-3441

新かがわ中小企業応援ファンド等事業の令和3年度後期の支援事業が決定しました!!

財団では、平成30年度から新かがわ中小企業応援ファンド等事業を開始し、県内中小企業者等に対して、研究開発から販路開拓、生産性向上、人材育成まで総合的な支援を行っています。また、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症が県内の中小企業者等に与えた影響を踏まえ、withコロナ時代に対応するための支援メニューを新設しています。

令和3年度の助成事業について、令和3年6月18日から令和3年8月19日まで募集を行ったところ18件の申請があり、審査の結果、支援対象事業を次のとおり13件決定しました。

① 新分野等チャレンジ支援事業

採択7件 採択額 7,000千円

	テ ー マ	事 業 者	採択額(千円)
1	県産オリーブとコラボしたカシューナッツバターの新商品開発	Ulu mea(高松市)	1,000
2	香川県から広がる地域の強みを活かした新しいものづくり事業	株式会社オーキッド(高松市)	1,000
3	ゴム系素材を使用した蛸壺の開発	有限会社小見山水産(丸亀市)	1,000
4	ひまわり油等を活用したオリジナルチョコレートの商品開発	株式会社サニーサイド(丸亀市)	1,000
5	自動搬送冷凍設備の開発	株式会社タカハタ(高松市)	1,000
6	にがりを使った化粧品及びボディケア商品等の商品開発	仁尾興産株式会社(三豊市)	1,000
7	水圧昇降式特殊入浴装置【ハートフル“ブルミエ”温泉仕様】の開発	株式会社ヤエス(高松市)	1,000

② withコロナ対応支援事業(販路開拓枠)

採択6件 採択額 2,100千円

	テ ー マ	事 業 者	採択額(千円)
1	緑十字展2021オンライン出展	株式会社ジョーソンドキュメンツ(高松市)	350
2	「なかのソルガム」HPのリニューアル	中野産業株式会社(高松市)	350
3	料亭二蝶のオンラインショップ 伍嘉亭(ごかてい)	株式会社二蝶(高松市)	350
4	第12回化粧品開発展出展	株式会社伏見製薬所(丸亀市)	350
5	オンライン商談に対応した販路開拓への取り組み	株式会社八栗(高松市)	350
6	InterBEE2021出展	RECシステム株式会社(観音寺市)	350

お知らせ

令和3年11月3日(水・祝) 11:00 から 丸亀町グリーン けやき広場 において
「新かがわ中小企業応援ファンド等事業 新商品発表会 ～Made in かがわ 新商品展示販売会～」
を開催します!!

お問い合わせ先

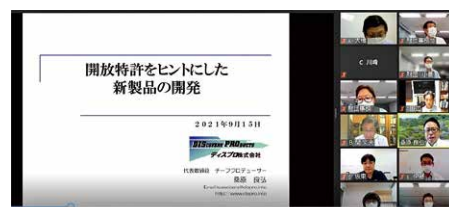
公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 ファンド事業推進課
高松市林町2217-15 TEL.087-868-9903 FAX.087-869-3710

「知財マッチングセミナー」をオンラインにて開催しました

大企業等の開放特許を活用した新製品の開発や新たな事業展開など、企画価値を高め競争力を強化するためのセミナーを開催しました。開放特許を利用して新製品を開発したい、関心はあるが進め方がよくわからない、という方向けに、身近な活用事例を中心に、開放特許をヒントにした新商品の開発企画・アイデア出しについて富士通と野村総研の開放特許例を用い、ZOOMのブレイクアウトルーム機能を利用してオンラインにてグループディスカッションをしました。

今年は、コロナ感染拡大防止を考慮し、オンライン開催に変更しました。

参加者からは、「開放特許の活用事例が参考になった。1つのシーズ(事例)に対しても皆さんのとらえ方がそれぞれ違うのがわかった。お互いに遠隔地にありながら、webで意見交換することができるのは驚きでした。」などの意見をいただきました。



開催日	テーマ	講師	参加者
令和3年9月17日(金)	「開放特許をヒントにした新製品の開発」	ディスプロ株式会社 桑原 良弘 代表取締役社長	16名

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 知的財産支援部 知的財産普及課
高松市林町2217-15 TEL.087-869-9004 FAX.087-867-9365

「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2021」応募者を募集します

新たな事業を開始する又は開始して間もない方を対象に、斬新なビジネスプランを募集しコンペを行い、地域経済の将来を担う革新的ベンチャー企業の創出及び育成を図ります。香川を元気にするビジネスモデルのご応募をお待ちしております。

募集期間	令和3年9月24日(金)～11月5日(金)	応募方法	応募シート(下記URLアドレスからダウンロード)を作成し、事務局へ提出 https://www.kagawa-isf.jp/sien/kensyou/newbusiness/
最終選考(公開プレゼンテーション)及び表彰式	令和4年2月8日(火) 予定	表彰	最優秀賞1件、優秀賞2件 (受賞者には表彰状及び盾を贈呈)
開催場所	サンメッセホール大会議室(サンメッセ香川2階)	受賞者の特典	●最大200万円の助成金(最優秀賞のみ) ●当財団のインキュベータールームやネクスト香川のインキュベーター工房等に入居する場合、賃借料を最長2年間無料提供(最優秀賞のみ) ただし、入居の可否は、別途入居審査により決定します。 ●コーディネーターによる支援(経営・技術開発・販路開拓等の経営課題に対する支援) ●県内金融機関等による支援 ●公開プレゼンテーションを通じたベンチャーキャピタル等へのPR
対象者	次に掲げる要件の全てに該当する者 ●独創的なビジネスプランを有し、令和5年3月31日までに香川県内で創業若しくは設立する予定又は令和4年4月1日現在で創業若しくは設立が5年未満である中小企業者(会社又は個人)、一般財団法人、一般社団法人、若しくは特定非営利活動法人 ●一般財団法人、一般社団法人若しくは特定非営利活動法人にあっては、中小企業者の振興に資する事業を行うものであって、中小企業者と連携して事業を行うもの又は中小企業者を支援する事業を行うために中小企業者が主体となって設立するものであること ●大企業からの出資が50%以上でなく、かつ、実質的な経営の参画がないこと	審査方法	書類選考を経た後、最終選考進出者による発表会を開催し、審査委員による審査で受賞者を決定

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等に応じ、開催形態やスケジュール等の変更、開催規模の縮小等を行う場合があります。

お問い合わせ先 公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部 企業支援課
高松市林町2217-15 TEL.087-840-0391 FAX.087-869-3710

第77回香川の発明くふう展 受賞作品展示会を開催します

一般社団法人香川県発明協会では、児童・生徒に創作の喜びや発明くふうする楽しさを知ってもらい、ものづくりを通じて創造力を育むとともに、科学技術の振興を図ることを目的として、「第77回香川の発明くふう展」を開催します。

令和3年10月30日に表彰式を行うとともに、受賞作品について展示します。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開催内容に変更がある場合がありますので、ご了承ください。

受賞作品展示会 開催日時・場所	①令和3年10月30日(土) 10:00～15:30 香川産業頭脳化センタービル 1階 会議室(高松市林町2217-15) ②令和3年10月31日(日)～11月7日(日) 9:30～17:00(最終日のみ14:00まで) 大西・アオイ記念館(高松市上林町148) 入賞作品23点および奨励賞作品4点を展示します。
主催	香川県、(一社)香川県発明協会、(公財)大西・アオイ記念財団

※参考【第76回(令和2年度)の主な受賞作品】

香川県知事賞



【切り粉掃除機】

香川県立観音寺総合高等学校
3年
大久保 登唯 さん
中村 優斗 さん
町田 響 さん
※第79回全日本学生児童発明くふう展
に推薦し、入選

香川県教育委員会教育長賞



【積み木型 救急おしゃべりロボ】

NPO法人
ELF丸亀サイエンスクラブ
小学2年
境 竜成 さん

お問い合わせ先 公益財団法人かがわ産業支援財団 知的財産支援部 知的財産支援課
高松市林町2217-15 TEL.087-867-9332 FAX.087-867-9365

令和3年度 高度産業人材育成事業(IT研修)のご案内

「新かがわ中小企業応援ファンド等事業」として、地域産業の技術の高度化を支援するため、高度産業人材育成事業を実施しています。その一環として、情報処理技術者等を対象としたIT研修を行います。多数の方のご参加をお待ちしております。

コースNo.	コース名	定員	日数	研修内容	受講料 教材費 (税込)円	受講対象者	日時	会場
E031	「業務分析設計概説」 ～システム開発における 要件定義のまとめ方～ NPO法人 ITCかがわ 会長 中庭 正人 氏 NPO法人 ITCかがわ 理事 塚本 浩二 氏	15	2日	システム開発の上流工程において、 全体最適な視点での業務要件、シ ステム要件を導き出す技法を学ぶ。 顧客と関係を構築し、必要な情報 を引き出すなど、システム要件に必 要なコミュニケーション手法を学ぶ。	受講料 3,000 教材費 2,000	システム開発で顧客要 件の定義作業に携わ る必要のある方。 前提知識:システム開 発工程の全体像に関 する知識のある方。	10月21日(木) 10月22日(金) 全日 9:00～17:00	専門研修室
S061	「VRで何が表現 できるのか」 (株)ジョーソンドキュメンツ 主任兼プログラマー 久保田 太郎 氏 制作部部長 藤澤 広忠 氏	15	1日	エンタメから産業応用まで幅広い 分野で注目されているVR。特に産 業分におけるの納入事例を紹介し ながら、VRコンテンツの制作方法 について概要を説明する。	3,000	VRに関心があるエンジ ニア、商品・事業企画 担当者	11月9日(火) 9:00～17:00	専門研修室

【お申込み方法】

- お申込み期限は、受講開始日の原則2週間前までです。先着順にて受け付けていただきます。
- 受講申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、e-mailまたは窓口持参にてお申込みください。
受講申込書は、当財団ホームページ(<https://www.kagawa-isf.jp/>)から、ダウンロードできます。
- ※ 受講申込みが少数の場合(原則として4名以下)、また、講師の都合や悪天候等により、研修が開催できなくなった場合は、中止とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。その場合は、別途ご連絡申し上げます。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の発生状況次第では、延期または中止になる可能性があります。その場合は、財団ホームページにてご案内いたしますので、ご確認をお願いいたします。

令和3年度 若手社員フォローアップ研修のご案内

県内企業の人材育成を支援するため、入社後半年から5年以内の若手社員を対象に、フォローアップ研修を実施いたします。来年度の新入社員の模範となる先輩社員の育成を目的として開催します。多数のご参加をお待ちしております。

日 時	令和3年11月24日(水) 9:30～16:30 ※昼休憩1時間含む	受講料	7,000円(税込)／名
場 所	ネクスト香川 3階 大会議室(高松市林町2217-44) ※新型コロナウイルス感染症拡大によっては、zoomによるweb研修に変更になる可能性があります。この場合、会場の都合によりハイブリッド方式での開催はできませんので、予め御了承ください。	講 師	株式会社ビッグバン 山下 由美子氏
対象者	入社後半年から5年以内の若手社員	申込方法	申込書をe-mail、FAX、又はご持参にてお申し込みください。 申込書はホームページからダウンロードできます。 (https://www.kagawa-isf.jp/)
定 員	18名(申込先着順)	申込締切	令和3年11月10日(水) 17:15 (定員になり次第締め切ります。)

カリキュラム(予定)

I. 自己成長・キャリアアップ

- キャリアの棚卸
- 自身の役割・スキルを考える
- プロの目的意識をもつ
- 判断の基準をもつ
- 周囲の協力をいかに得るか

II. コミュニケーション改善

- 社会人のコミュニケーション
- 指示の受け方
- 報告・連絡・相談の仕方
- 時間の大切さ
- チームワーク
- 失敗から多くを学ぶ
- 伝言の仕方・メモの取り方
- フォロワーシップ

III. 仕事の効率化

- 自分自身と業務をマネジメントする
- 業務に必要な時間をスケジュールする
- 隙間時間の有効利用

IV. まとめ

- 研修の振り返り
- 明日からの自己成長をどう取り組むかを発表する

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 企画情報課
高松市林町2217-15 TEL.087-868-9901 FAX.087-869-3710

「四国モノづくり合同商談会2021 in TOKUSHIMA」を開催します

令和3年12月8日(水)、アスティ徳島にて「四国モノづくり合同商談会2021 in TOKUSHIMA」を開催します。受注企業を10月15日(金)まで募集します。

【開催概要】

開催日時	令和3年12月8日(水)11:00～17:00
開催場所	アスティ徳島 多目的ホール(徳島県徳島市山城町東浜傍1番地1)
主催	(公財)とくしま産業振興機構 (公財)かがわ産業支援財団 (公財)えひめ産業振興財団 (公財)高知県産業振興センター
対象業種	機械・金属加工、樹脂加工等
面談方式	「事前予約面談」と事前予約なしでの「フリー面談」の2方式
参加予定数	発注企業 52社 受注企業 150社(四国4県の中小企業)



昨年度の様子

令和3年度 地域資源販路拡大支援事業 「地域資源販路拡大商談会2021」を開催します

香川県の地域の資源を活用した製品を有する中小企業の販路開拓を支援するため、首都圏等の小売店やセレクトショップ等のバイヤーを本県に招き、商談会を開催します。

【開催概要】

開催日時	令和3年11月9日(火)10:00～15:00
開催場所	ホテルセカンドステージ(高松市塩江町上西乙1118-8)
主催	(公財)かがわ産業支援財団
対象業種	特定地場産品(食品を除く)、地域の資源を生かした製品(食品を除く)を有する事業者等
参加予定	セラー20社、バイヤー8社
内容	両日ともバイヤーがセラーの商談テーブルを回遊する形式の商談会を実施



昨年度の様子

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部 取引支援課
高松市林町2217-15 TEL.087-868-9904 FAX.087-869-3710

中小企業の経営者や後継者の育成を支援します

かがわ産業支援財団では、中小企業の持続的な成長を支援するため、中小企業の経営者などの経営陣の方や将来の幹部候補の方を対象に、独立行政法人中小企業基盤整備機構が設置する「中小企業大学校」の各種研修を受講する際に必要な経費の一部を助成しています。経営スキルの向上に関心のある方は、まずは財団までお問い合わせください。



関西校(兵庫県福崎町)の研修

中小企業大学校の研修

全国9か所の中小企業大学校や地域本部(四国キャンパスなど)、webを通して、企業経営の基盤となる知識に加え、経営に関する分析力、洞察力、統合力、意思決定力などの経営に必要な能力と専門知識を習得するための研修が行われています。

研修内容の詳細につきましては、中小企業大学校のホームページで確認してください。

<https://www.smrj.go.jp/institute/index.html>

助成対象経費と助成額

助成対象経費	助成額
①中小企業大学校の各種研修コースの受講料	①、②、③の合計額の2分の1以内を助成(助成限度額50万円)
②中小企業大学校までの往復旅費	
③中小企業大学校併設寮の宿泊料	

※ご希望の研修の概ね1箇月前までに助成金の申請書類を提出していただく必要がありますので、まずは財団までお問い合わせください。

応募資格

次の①及び②の要件をすべて満たす方

①県内に本社を置く中小企業で、将来、経営に従事する見込みのある方や経営幹部候補の方、もしくは県内中小企業の経営者・役員・経営幹部の方

②年齢が50歳未満の方

※他の補助金、給付金等との併用はできません。

※中小企業のうち、「みなし大企業」を除きます。

※申請に当たっては、商工団体からの推薦状が必要です。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 総務課
高松市林町2217-15 TEL.087-840-0348 FAX.087-869-3710

かがわ産業支援財団が運営する経営相談窓口をぜひご活用ください！

公益財団法人かがわ産業支援財団では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、経営面で多大な影響を受けている県内中小企業を強力に支援するため、従来から実施している「相談窓口」に加え、期間限定で「新型コロナウイルス関連経営相談窓口」を新たに設置し、事業者様に御利用・御相談いただきやすい環境を整えています。

いずれの窓口においても、中小企業診断士などの財団専門家が、事業者様のお困りごとや経営に関する相談を受けるほか、国、県、市町などの施策の活用方法等について助言いたします。相談の御予約はお電話で承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

予約・お問合せ電話番号(両窓口共通)

TEL.087-840-0391

(受付時間 平日8:30～17:15)

1 「相談窓口」について

設置日時	月曜日・火曜日・水曜日(年末年始・土日祝日を除く)
設置時間	9:00～17:00
設置場所	香川産業頭脳化センタービル2F (高松市林町2217-15)
相談時間	1回当たり原則90分(16:00～17:00の相談のみ60分)
対応者	中小企業診断士等の専門家による対応
窓口の特徴	窓口にお越しただいての対面相談(事前予約制)。1回当たりに御相談いただける相談時間が90分と比較的長いため、各種補助金申請書の作成に関するお困りごとや、経営革新計画や会社の経営計画等の作成に関するお困りごとの御相談に適しています。
予約方法	電話にて御希望日程をお伺いし、予約を受け付けします。予約いただいた日時に直接窓口までお越しください。

2 「新型コロナウイルス関連経営相談窓口」について

(※令和3年度も当面の間、設置予定)

設置日時	月曜日～金曜日(年末年始・土日祝日を除く)
設置時間	9:00～17:00
設置場所	香川産業頭脳化センタービル1F (高松市林町2217-15)
相談時間	1回当たり原則60分以内
対応者	中小企業診断士等の専門家による対応
窓口の特徴	来訪による相談のほか、電話・WEB等による相談も可能です。事前予約制となっておりますが、各種支援策の簡単な御紹介や、軽微なお問い合わせであれば、お電話をいただいた際にその場でお答えします。また、相談予約の状況によっては、そのまま専門家による電話相談に繋げることも可能な場合がありますので、お急ぎの場合は、その旨お申し出ください(御希望に沿えない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。)
予約方法	電話にて御希望日程をお伺いし、予約を受け付けます。御希望の相談方法(下記)を必ずお伝えください。 ●電話相談：予約いただいた日時に、専門家から電話いたします。 ●来訪相談：予約いただいた日時に直接窓口までお越しください。感染対策を行った上で対応します。 ※ZOOM等を使用したWEB相談の御希望がある場合は、予約窓口でその旨お伝えください。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部 企業支援課
高松市林町2217-15 TEL.087-840-0391 FAX.087-869-3710

薬事マネジメントWeb相談会のご案内

県内企業の医療分野での製品開発などを支援するため、薬機法や医療機器の開発などに幅広い知識と豊富な経験を有する吉川 典子氏を薬事マネジメント相談員に委嘱し、薬事マネジメントに関する無料・個別面談方式のWeb相談会を開催しています。

これから医療分野への参入を考える企業や、具体的に薬機法の業許可や医療機器の製造承認を検討又は取得している企業など、様々な企業のそれぞれのビジネスシーンでの薬事マネジメントに関する疑問にお答えします。

【概要】

開催日程	第3回 令和3年11月10日(水) 第4回 令和4年1月12日(水) 第5回 令和4年3月9日(水)
	※各回とも午後からの開催で、2件程度募集します。 また、1件当たりの相談時間は1時間以内とします。
相談員	NPO医工連携推進機構 客員研究員 吉川 典子 氏
実施方法	相談員、相談企業及びかがわ産業支援財団の三者によるWeb会議形式での実施となります。 (※財団に来所してのWeb会議参加も可能です。)

【申込方法】

下記の薬事マネジメント相談のページをご確認のうえ、所定の申込書によりお申し込みください。
https://www.kagawa-isf.jp/medfere/yakuji/2021_web.html



薬事マネジメント相談のページ

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 技術振興部 健康産業プロジェクトチーム
高松市林町2217-16 FROM香川1F TEL.087-840-0338 FAX.087-864-6303

知的財産セミナーを開催します～知的財産をビジネスに活かしませんか!～

香川県内の企業、団体、個人の方々が、知的財産の重要性や活用に対して意識を向上させ、アフターコロナ時代における新分野進出や新製品・サービスの開発等で、知的財産を企業経営・事業運営に活かしていくためのセミナーを、4回開催します。

全てのセミナーはオンラインセミナーとなります。受講料は、無料ですのでお気軽にご参加ください。(ただし、通信に関する費用は、受講者の負担となります。)

	日 時	開催場所	テーマ	講師
第1回	10月22日(金) 13:30～15:30	オンラインセミナー	農水産物と加工食品の知的財産の保護	高原特許商標事務所 所長弁理士 高原 千鶴子 氏
第2回	11月4日(木) 13:00～15:00		DX(Digital Transformation)の本質と 中小企業の取組み	株式会社デジタル・ラボ 執行役員 村岡 正和 氏
第3回	11月4日(木) 15:20～16:50		DX時代の知財力の強化	独立行政法人工業所有権情報・研修館 知財戦略アドバイザー 小原 荘平 氏
第4回	11月24日(水) 13:30～16:30		「海外ビジネス人材育成講座」 海外知財対策	独立行政法人工業所有権情報・研修館 海外知財プロデューサー 久永 道夫 氏

第1、3、4回終了後に、個別相談会も予定しておりますので、個別に講師へのご質問のある方は、事前のお申込みをお願いします。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 知的財産支援部 知的財産支援課
高松市林町2217-15 TEL.087-867-9332 FAX.087-867-9365

「知財マッチングinかがわ2021web面談」を開催します

大企業等が保有する開放特許を活用して県内企業の新商品開発や新たな事業展開を図るため、「知財マッチング in かがわ2021web面談」を開催し、大企業等との知財マッチングの機会を提供します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場でweb会議システムを利用して、当日及び、日程調整のうえ、11/18～12/20の期間において個別面談を開催しますので、お申込みください。

今年度、新たに大阪ガス(株)、関西電力(株)、九州電力(株)、本田技研工業(株)、森永製菓(株)からもシーズ提供していただきました。詳しくは、右のQRコードから各社シーズ詳細リストを参照願います。

開催日時	令和2年11月18日(木) 10:00～16:00
面談期間	令和2年11月18日(木)～12月20日(月) 予定
会 場	香川産業頭脳化センタービル2F 一般研修室 他

各社シーズの詳細リスト



お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 知的財産支援部 知的財産普及課
高松市林町2217-15 TEL.087-869-9004 FAX.087-867-9365

機能性食品等開発研究会第9回シンポジウムの御案内

県内の食品製造業界等の活性化のために付加価値の高い商品開発が重要であることから、産学官が連携し「かがわ機能性食品等開発研究会」を設立しました(平成25年7月)。今年度で9回目となるシンポジウムを開催しますので、機能性食品等に関心のある方のご参加をお待ちしております。

参加費は無料ですので、下記問い合わせ先までお気軽にお申し込みください。

日 時	令和3年10月13日(水) 13:30～16:00
場 所	香川産業頭脳化センタービル2F 一般研修室
対 象	県内食品関係企業(会員以外も含む)、産業支援機関(定員:50名)
内 容	講演

- 演題 「ニンニクの高付加価値化に向けた機能性研究」
講師 香川県産業技術センター 発酵食品研究所 主任研究員 藤川 護 氏

事例紹介

- 演題① 「天然素材や国産小麦全粒粉を使ったうどんの紹介」
講師 石丸製麺株式会社 企画開発室 課長 津村 孝幸 氏

- 演題② 「香川県産麦の美味しさと健康機能の可能性を求めて～機能性表示食品3品の開発と今後の課題～」
講師 吉原食糧株式会社 代表取締役社長 吉原 良一 氏

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 地域共同研究部 研究開発課
高松市林町2217-43 TEL.087-869-3440 FAX.087-869-3441

NEXT香川

●インキュベート工房

情報処理関連事業を営もうとする方、新技術や新製品の開発を目指す企業や新規創業される方に、最適なスペースを提供する県有施設



①情報通信型(令和2年11月開設)

資格：情報処理関連事業を行う者で創業後5年以内又は、県外から県内に新たに拠点を設けようとする者
 期間：3年間(最長5年間)
 部屋数：4室(約13~29㎡)
空き2室
 その他：無料駐車場1台
 インターネット無料接続



②一般型

資格：創業5年以内または新事業進出等の研究開発を行う者
 期間：3年間(最長13年間)
 部屋数：10室(約64~137㎡)
空き2室
 その他：無料駐車場2~4台

★共通事項

賃料：1,560円/㎡(5年以内)、1,870円/㎡(5年超)
 光熱費：実費
 入居審査：入居希望月の前月上旬にプレゼンテーション審査により決定

香川産業頭脳化センタービル

●ITスクエア

ITを活用した事業の起業、新分野進出などの拠点となるスモールオフィス。賃料は光熱費等込みで、非常に経済的です。
 創業を目指す方、創業まもない方等を強力にバックアップします。



入居資格：創業5年以内または新分野進出を目指す企業等
 入居期間：最長5年間
 部屋数：11室(約6.5㎡)
空き4室
 賃料：20,950円/月(学生15,710円)
 その他：賃料は、駐車場1台、インターネット回線料、光熱費込み

会議室のご案内

かがわ産業支援財団では、多目的に使用できる大小の会議室をご用意し、皆様のご利用をお待ちいたしております。現在、新型コロナ対策として、各会議室とも定員の50%以内でのご利用をお願いしております。お問い合わせは下記まで!

建物名	会議室名	面積(㎡)	収容人員(人)	使用料金(消費税を含む。)		
				全日 9:00~17:00	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00
香川産業 頭脳化 センタービル	第1会議室(1階)※	73	20	11,550	5,500	6,050
	第2会議室(1階)※	17	10	2,970	1,320	1,650
	121会議室(1階)※	34	18	4,840	2,200	2,640
	第3会議室(3階)	45	27	6,050	2,750	3,300
	第4会議室(4階)	53	30	7,370	3,410	3,960
	一般研修室 (2階)※	全利用	200	25,300	12,100	13,200
		2/3利用	134	17,050	8,250	8,800
		1/3利用	67	9,350	4,400	4,950
	専門研修室(1階)※	100	48	10,670	5,060	5,610

建物名	会議室名	面積(㎡)	収容人員(人)	使用料金(消費税を含む。)
ネクスト香川	大会議室(3階)	124	54	1時間当たり1,560円
	小会議室(2階)	51	24	1時間当たり 640円

※表示の会議室はWiFi利用可。
 収容人員は3人掛け(第1会議室を除く)



お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 施設管理課
 高松市林町2217-15 TEL.087-869-3700 <http://www.kagawa-isf.jp/>

かがわ発！ 元気創出企業

香川県内の元気な企業を訪問し、その企業が
発展してきた過程と躍進を続ける今、そして
未来への指針についてお聞きする

「かがわ発！元気創出企業」。

今回は、坂出市にある

「株式会社おがた食研」を

訪ねました。

培ってきた練り物の製造技術が基盤。
消費者ニーズをふまえた商品開発で
県産食材を活用した新商品を生み出す



さまざまな機械
を導入している現在も、計量や検品な
どは昔から変わらず人の手で行う



高級感がありながら、単品価格を1,000円以内に抑えることに注力。
3種類をセットしてギフトとしても利用できる「大切な人に贈りたい
香川の芳醇アビージョ」

事業譲渡を機に新規一転 活路を見出す商品開発を

株式会社おがた食研では創業以来、主に愛媛県にある株式
会社おがた蒲鉾の商品である練り物類を製造してきた。転機と
なったのは、2017年。株式会社おがた蒲鉾から、香川県と広
島・岡山・兵庫以東エリアの事業を譲り受けることになった。そ
の際、社長に就任したのが藤井中氏だ。

あらゆるジャンルの食が溢れかえっている現代において、練
り物のニーズは年々減少傾向にある。事業譲渡に際して直面し
たのは「これからの時代、どうやって生き残る道を探っていく
か」という課題だったと藤井社長は話す。「いかにしておがた食
研の商品をお客様のニーズに寄り添うものにできるか」を模索
することになった同社。それまで主に製造してきたじゃこ天を
はじめとする練り物は、年配層には変わらず好まれるものの、
若年層のニーズにヒットするものではない。また、蒲鉾などの練
り物は冷蔵が必須とあって販売形態も限られてしまう。そこで
カギとなったのが、常温で保存できる商品の開発だった。「ただ
常温というだけで、既存のメーカーさんと同じものを作ってい
ては展開していくことが難しい。香川で水揚げされた魚を使っ
て新しい商品ができないかと考えました」と藤井社長は話す。

1984年に有限会社おがたフーズとして創業し、2013年
に現在の社名へと変更した「株式会社おがた食研」。愛
媛県にある株式会社おがた蒲鉾のグループ会社として
創業以来、長年にわたって商品製造を行ってきた同社
は、2017年に事業譲渡により独立。それまで同様、おが
た蒲鉾の商品製造販売を手がけるとともに、香川の食
材にこだわった商品にも力を入れるように。培ってきた
練り物の製造技術を活かしながら、時代に合わせた新
たな商品開発し、新たな市場開拓に奔走する藤井社長
にお話を伺った。

代表取締役

藤井 中 氏



株式会社おがた食研

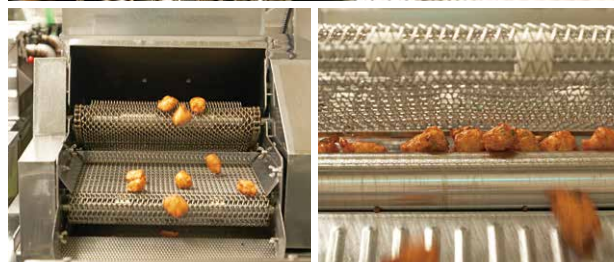
代 表 者 代表取締役 藤井 中 氏

所 在 地 坂出市西大浜北2-3-12

電話番号 0877-44-2045

<https://www.ogata-shokukuen.co.jp/>





食の安心安全を考え、揚げ油にはコメ油を使用



お魚でつくった燻製!フィッシュナゲット
店舗での売りやすさもふまえて生まれたフィッシュナゲット。食べきりサイズも人気の理由
2020かがわ県産品コンクール知事賞(最優秀賞)を受賞した

骨付鳥スティック・じゃこ天
若者層の好む味わいを追求した練り物シリーズ。片手で食べられ、常温保存可能といった手軽さも魅力

さぬきおでん
個食サイズの「さぬきおでん」。いりこだしの効いたおでんは、これからの季節におすすめ

お客様のニーズに合った 香川県産の商品を届けていく

2019年、香川県漁業協同組合連合会や四海漁業協同組合の協力により香川の魚を使った商品開発がスタートした。小豆島の特産として知られる鰯だが、サイズやキズなどでどうしても出荷できないものが出てきてしまう。規格外の魚であっても練り物であれば利用できる。また、特色のある食材を使うことでお土産としても注目してもらいやすくなる。そこでかがわ農商工連携ファンドの研究開発事業に採択されて試作を重ね常温流通保存が可能な「お魚でつくった燻製!フィッシュナゲット」が誕生した。

主な販売先は、各サービスエリアや高松駅、高松空港など。観光客向けのお土産商品として展開する計画だったが、さあこれから販売するぞ!というタイミングに新型コロナウイルスの影響を受けた。最初は「商談しようにもアポをとるのも難しかった」というが、魚系の練り物が少ないおつまみのジャンルにおいて、ヘルシーなおつまみを希望するニーズに合致。コロナ禍の家のみ需要にもマッチし、2020年9月には県産品コンクールで最優秀賞を受賞したことで勢いを増した。保存が楽な上、賞味期限も長く手軽に食べられることや若年層にも手が届きやすい価格帯も功を奏した。最近では海外への輸出にも対応している。

さまざまな産業とタッグを組み 新たな商品開発にチャレンジ

同社では「フィッシュナゲット」に続く新商品開発にも余念がない。今年は、香川県産にこだわった「香川の芳醇アヒージョ」を発売。島鰯に加え、鯖や讃岐さーもん、地エビのほか、県産アスパラガス「さぬきのめざめ」、香川本鷹などの県産農作物も使用する。小豆島産オリーブオイルを使うことも検討したが、消費者が手にとりやすい価格帯を考慮しイタリア産に。素材へのこだわりも大切だが、消費者のニーズと合っていないと、いいものであっても受け入れられにくいというのがその理由だ。

地元とタッグを組んだ取り組みにも力を入れる。アヒージョ販売にあたっては、坂出第一高等学校食料科の生徒にアレンジレシピを依頼。QRコードを読み込むと残ったオイルの活用レシピなどが見られるという。地元農家との連携で丸亀のアスパラガスや坂出の金時人参などの規格外野菜を使った商品も開発中だ。また、練り物の技術を用いて伊吹島の釜あげいりこの天ぷらも販売予定だ。「小規模だからこそ、小回りが効くというのがうちの強み。コロナ禍においてもチャレンジし続けることで、新しい道が開けるはず」と藤井社長。これからも香川らしい商品を開発し、全国へと展開していく。



2槽に分かれているIHフライヤー。1槽目で弾力のある食感を引き出し、2槽目でじっくり火を通し、仕上げていく



常温保存を可能にするレトルト殺菌装置を導入。バックされた商品を高圧蒸気でレトルト加工することで180日以上の保存が可能に



終業時には、毎日2〜3時間かけて工場内の設備を洗浄清掃するそう。一つひとつ手入れの行き届いた設備を見るだけで、ていねいな仕事ぶりが感じられる

令和3年度「かがわ産業振興クラブ」セミナーのご案内

あらゆる産業において、競争力維持・強化のために、デジタルトランスフォーメーション(DX:Digital Transformation)をスピーディーに進めていくことが各企業に求められています。

DXに先進的に取り組む大手企業、取組みを進める地域の中小企業、企業支援の専門家がサンポート高松に集い、県内企業のDX推進について、熱く語り合います。

参加
無料

テーマ	どうする?わが社のDX
日時	令和3年10月15日(金) 14:00~16:30
場所	サンポートホール高松 第2小ホール(高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー ホール棟5階) オンラインで聴講できます! ※新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンラインのみでの開催となる場合があります。
定員	100名(会場、オンラインとも)
共催	香川県よろず支援拠点
申込締切	令和3年10月8日(金) ※定員になり次第締め切ります。

【プログラム】

第1部 基調講演

演題 DX概論とベネッセのDX推進事例

講師 株式会社ベネッセホールディングス
執行役員CDO
橋本 英知 氏



新型コロナウイルスの感染拡大も影響し、デジタルテクノロジーを活用して事業変革する「DX」は、もはやすべての企業が避けられない活動になっています。

まずは、「DX」という活動の本質が何かを事例を通じながら解説いただきます。

また、経済産業省・東京証券取引所が選ぶ「DX銘柄2021」に選定されたベネッセの具体的な取組みや、グループ会社と共に推進していく上でぶつかっている課題についてもお話いただきます。

第2部 パネルディスカッション

テーマ 中小企業におけるDXの推進

〈パネリスト〉



一光電機株式会社
代表取締役社長
池田 晃 氏



葵機工株式会社
常務取締役
山中 治 氏



株式会社sorani
代表取締役社長
水本 規代 氏



Setouchi-i-Base
チーフコーディネーター
伊藤 一幸 氏

〈ファシリテーター〉



特定非営利活動法人ITCかがわ
会長
中庭 正人 氏

第1部講師の橋本氏もパネリストとしてご参加いただきます！

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 企画情報課
高松市林町2217-15 TEL.087-868-9901 FAX.087-869-3710

総務部

〒761-0301 香川県高松市林町2217番地15
香川産業頭脳化センタービル1F・2F
総務課
TEL(087)840-0348 FAX(087)869-3710
施設管理課
TEL(087)869-3700 FAX(087)869-3703
企画情報課
TEL(087)868-9901 FAX(087)869-3710
ファンド事業推進課
TEL(087)868-9903 FAX(087)869-3710

企業振興部

〒761-0301 香川県高松市林町2217番地15
香川産業頭脳化センタービル2F
企業支援課
TEL(087)840-0391 FAX(087)869-3710
取引支援課・海外展開支援室
TEL(087)868-9904 FAX(087)869-3710

技術振興部

〒761-0301 香川県高松市林町2217番地16
FROM香川1階
産学官連携推進課・健康産業プロジェクトチーム
TEL(087)840-0338 FAX(087)864-6303

地域共同研究部

〒761-0301 香川県高松市林町2217番地43
RISTかがわ1階
研究管理課・研究開発課
TEL(087)869-3440 FAX(087)869-3441

知的財産支援部

〒761-0301 香川県高松市林町2217番地15
香川産業頭脳化センタービル2F
知的財産支援課
TEL(087)867-9332 FAX(087)867-9365
知的財産普及課
TEL(087)869-9004 FAX(087)867-9365